



**JASDAQ**

平成23年8月25日

各 位

会 社 名 株式会社 ノジマ  
代 表 者 名 代表執行役社長 野島 廣司  
( J A S D A Q ・ コード 7419 )

問 合 せ 先

役職・氏名 代表執行役専務 三枝 達実  
電 話 050-3116-1212

### 主要株主である筆頭株主の異動に関するお知らせ

平成23年8月26日の取引所金融商品市場内立会外取引（J-NET）において、当社株式が主要株主である筆頭株主の野島廣司より野島廣司有限会社に株式譲渡されることに伴い、当社の主要株主に異動が生じる見込みとなりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、野島廣司有限会社による当社株式の取得は、金融商品取引法第167条第1項及び同法施行令第31条に規定する「公開買付に準ずる行為として政令で定める買い集め行為」に該当いたします。

### 記

#### 1.異動が生じる経緯

当社代表執行役社長である野島廣司より、保有する普通株式の一部を平成23年8月26日の市場内立会外取引において、野島廣司有限会社に対して譲り渡す旨の報告を受けたため、当社の主要株主である筆頭株主の異動が生じることとなります。なお、野島廣司有限会社は、当社代表執行役社長である野島廣司及びその親族が株式を保有する資産管理会社であるとの報告を受けております。

#### 2.異動する株主の概要

##### (1) 新たに主要株主である筆頭株主に該当することとなる株主の概要

①	商号	野島廣司有限会社（㈲エヌ・コーポレーションから社名変更）
②	本店所在地	神奈川県相模原市中央区弥栄1丁目7-2
③	代表者の役職・氏名	代表取締役 野島 幸子
④	事業内容	不動産・有価証券等の管理並びに運用業務
⑤	資本金の額	金300万円

(2) 主要株主である筆頭株主に該当しなくなる株主の概要

①	氏名	野島 廣司
②	住所	神奈川県相模原市
③	当社との関係	当社代表執行役社長

3.異動前後における当該主要株主の所有議決権の数(所有株式数)及び総株主の議決権の数に対する割合

(1) 野島廣司有限会社\*

	議決権の数 (所有株式数)	総株主の議決権の数 に対する割合	大株主順位
異動前 (平成23年3月31日現在)	870個 (87,000株)	0.47%	第29位
異動後 (平成23年8月26日予定)	19,500個 (1,950,000株)	10.43%	第1位

\*平成23年2月に(有)エヌ・コーポレーションから社名変更しております。

(2) 野島 廣司

	議決権の数 (所有株式数)	総株主の議決権の数 に対する割合	大株主順位
異動前 (平成23年3月31日現在)	21,045個 (2,104,535株)	11.25% (注3)	第1位
異動後 (平成23年8月26日予定)	2,415個 (241,535株)	1.29%	第15位

(注1) 総株主の議決権の数に対する割合は、直近で確定している総株主の議決権の数187,001個(平成23年3月31日現在)を基準に算出しております。

議決権を有しない株式として発行済株式総数から控除した株式数 1,762,308株  
平成23年3月31日現在の発行済株式数 20,462,408株

(注2) 大株主の順位につきましては、平成23年3月31日現在の株主名簿に基づいた順位を記載しております。

(注3) 野島廣司有限会社(旧(有)エヌ・コーポレーション)の議決権は当該会社の過半数の議決権を有しなくなったため除外しております。

4.異動予定年月日

平成23年8月26日

5.今後の見通し

野島廣司有限会社は、当社代表執行役社長である野島廣司及びその親族が株式を保有する資産管理会社であり、今後も安定株主として長期保有する予定である旨報告を受けております。

なお、本異動による当社の業績等への影響はありません。

以上

※別紙：「(参考)野島廣司有限会社による当社株式取得に係るプレスリリース」

平成 23 年 8 月 25 日

各 位

神奈川県相模原市中央区  
弥栄 1 丁目 7-2  
野島廣司有限会社  
代表取締役 野島幸子  
(お問合せ先) 株式会社ノジマ  
財務経理部 三枝 達実  
(Tel 050-3116-1212)

## 株式買付けの決定に関するお知らせ

本日、下記の通り、株式の買付けを行うことを決定しましたのでお知らせいたします。

### 記

1. 対象銘柄 株式会社ノジマ (市場：大証 (JQ)、コード番号 7419 の普通株式)
2. 買付数量 1,863 千株 (予定) (発行済株式総数の 9.1%)
3. 買付日 平成 23 年 8 月 26 日 (予定)
4. 備 考 本買付けは長期的に所有することを目的としています。  
状況の変化により、2 の買付けの数量の内、一部または全部の買付けが行われない場合があります。

以 上